

日本看護連盟通常総会の参加報告



自治医大支部
佐藤里美

平成29年6月15日（木）東京プリンスホテルにて日本看護連盟通常総会が開催されました。参加者は代議員921名、一般議員939名、役員15名、議長団2名、計1,877名で、規約により会は成立し、開会宣言されました。草間日本看護連盟会長は、「都道府県看護連盟と連携・協働し、課題に対して会員が一致団結し、国民のQOL確保・向上のために「力強い」「柔軟な」組織を目指す」と挨拶されました。第5号議案では、平成31年第25回参議院議員選挙において、「石田まさひろ」参議院議員を組織代表予定者としたことを報告・審議され、承認されました。



号議案では、平成31年第25回参議院議員選挙において、「石田まさひろ」参議院議員を組織代表予定者としたことを報告・審議され、承認されました。

『日本看護連盟綱領』が高らかに宣言され、『看護は一つ』国民福祉のため活動を推進して行くことを誓いました。

平成29年度 栃木県看護連盟 通常総会参加報告



那須赤十字病院
秋葉由紀子

平成29年6月20日(火)
コンセーレ大ホール 209名
参加

私は、栃木県看護連盟総会に参加させていただくことが、今回初めてであり、改めて看護連盟の活動について知ることができました。

特に印象に残ったのは総会後に行われた会員研修でした。石田まさひろ議員政策秘書の、五反分講師のお話は、看護と政治についてとてもわかりやすい内容で、看護・医療に関する法律が成立するまでのハードルとライバルの話から、議員や秘書の方々が、どのような努力をしているのかということがわかりました。看護と政治にもっともっと関心をもって、看護の現場がより働きやすい環境となるためには、政治への参加は不可欠なのだということを周りにも伝えて行かなくてはいけないのだということが心に残りました。1日とても勉強になり、新鮮な発想や考え方を身につけることができました。有意義な研修に参加させていただき、ありがとうございました。